

とっとり  
緑推だより

NO.14

2004.4 発行

社団法人 鳥取県緑化推進委員会

〒680-8570 鳥取市東町1丁目220番地鳥取県農林水産部林政課内

TEL 0857-26-7416 FAX 0857-21-6215

E-mail:info@tottori-green.or.jp URL:<http://www.tottori-green.or.jp>

会員の現況平成16年3月末現在 正会員 135名 贊助会員 147名 特別会員 1名

## 第8回通常総会の開催

とき 平成16年2月12日(木)  
 ところ ホープスターとっとり「真珠の間」

第8回通常総会を、正会員105名（実出席45名、委任状60名）の参加のもとに開催しました。

前田宏理事長のあいさつに続いて、平成15年度に「緑の募金」に高額の寄附をいただいた2法人に理事長から感謝状が贈られたのち、来賓の鳥取県出納長谷口興治氏から祝辞をいただきました。

議長に青谷町長中原義喜氏を選出し、平成15年度事業報告及び収支決算、平成16年度事業計画（案）及び収支予算（案）ならびに市町村合併に伴う会費について審議され、いずれも原案どおり可決承認されました。

また、昨年の通常総会において報告を求められていた、鳥取市のN P O法人に係る「国際緑化等の協力」事業については、調査結果を報告し了承されました。



## 平成16年度 緑の募金活動

### 皆様の温かい御協力をお願いします

#### 募金運動期間

春期 平成16年3月25日(木)～5月31日(月)

秋期 平成16年9月1日(水)～10月31日(日)

募金の目標額 2,800万円

地球温暖化防止のための二酸化炭素吸収源として、森林や緑の効用に大きな期待が寄せられています。

緑豊かで、森林と人とが共生できる循環型社会の実現のため、緑の募金運動に一人でも多くの皆様の御協力をお願いします。



### 緑の募金街頭キャンペーン

緑の募金運動を盛り上げるため、運動初日の3月25日には、前田理事長のほか、鳥取市長、米子市長、鳥取県連合婦人会長、鳥取女性の森グループ代表、鳥取市連合婦人会長、森っ子俱楽部会長、日野川の源流と流域を守る会会长や賀露小学校みどりの少年団、成実小学校みどりの少年団などの皆様の御協力により、JR鳥取・米子両駅前で緑の募金街頭キャンペーンを行い、通勤・通学途中の方々に緑の募金への協力を呼びかけていただきました。

そのほか、鳥取市立南中学校、智頭町立山郷小学校みどりの少年団、倉吉市立北谷小学校みどりの少年団、倉吉農業高等学校、倉吉北高等学校などが運動初日から4月上旬にかけて、街頭募金活動をされました。



## 平成15年度 緑の募金結果

### 1 募金目標と実績

(単位:千円、%)

区分		平成14年度		平成15年度			伸び率 B/A × 100
		金額(A)	比率	春期	秋期	計(B)	
目標額		31,000				28,000	90.3
募 金 実 績	街頭	735	2.7	675	44	719	2.7
	学校	2,087	7.8	1,817	34	1,851	7.0
	家庭	17,219	64.5	16,905	256	17,161	64.5
	企業	1,797	6.7	1,711	10	1,721	6.4
	職場	2,907	10.9	3,192	270	3,462	13.0
	その他	1,966	7.4	1,130	560	1,690	6.4
	計	26,711	99.9	25,430	1,174	26,604	99.9
達成率		86.2				95.0	

### 2 募金特別会計の收支

(単位:金額; 千円)

収入の内訳	金額	摘要	支出の内容	金額	摘要
緑の募金	26,604	平成15年度募金実績	森林の整備	2,941	森林づくり、ボランティア活動
その他	1,664	平成14年度繰越金	緑化の推進	2,000	記念植樹、地区緑化イベント
			事業交付金	11,561	募金団体への募金事業交付金
			募金資材	2,114	羽根、啓発資材等購入
			募金活動	2,961	広報・支部活動費等
			中央負担金	1,434	(社)国土緑化推進機構
			拠出金	2,630	一般会計へ繰出し
			繰越金	2,627	平成16年度への繰越金
計	28,268		計	28,268	

### 2 募金による助成事業

皆様の善意によって寄せられた「緑の募金」は、緑豊かな潤いのある県土を築くため、森林の整備や身近な緑化に役立てられています。

(単位:千円)

事業区分	団体数	助成額	事業内容
森林の整備	森林づくりの推進	7団体	松枯れ跡の砂丘地や水源地域の森林への植林、間伐の実施等
	ボランティア活動の支援	1団体	全県域を活動範囲とする森っ子俱楽部の活動支援
緑化の推進	募金記念植樹	2団体	緑の募金を普及・啓発するための記念植樹
	地区緑化イベント	6団体	緑化に関わる各種イベントの開催等
事業交付金	地域緑化の推進	279団体	募金団体による学校・地域・公共施設への植樹等
合計		295団体	16,502

## 全国みどりの少年団活動発表大会

### 自然愛護の思いを全国に発信！

昨年の10月24日に開催された第27回全国緑の少年団活動発表大会で、富沢小学校の取り組みを発表する機会を与えていただきました。

当時は、6年生2名が「カブトムシのすむ富沢を作ろう」と題し、カブトムシのすみか作りと学校林の下刈りの活動を中心に発表しました。会場は、全国から集まった人々でうめつくされ、二人とも緊張の面持ちでしたが、しっかりと自分たちの活動を発表し、大きな拍手をいただきました。

この発表を通じて、富沢の自然を愛し、これからも守っていきたいという思いを会場の皆さんに伝えることができたと思います。また、カブトムシのすみか作りに協力してくださったり、学校林を今まで守り育ててくださった地域の方々への感謝の気持ちを強くしました。

その夜の交歓集会では、全国の友だちと親睦を深め、翌日は、全国育樹祭に参加するなどとても有意義な二日間となりました。

(智頭町立富沢小学校 久本 知子)



## 森の“聞き書き甲子園”



ろくろ作品の説明を受ける橋本龍寛さん



竹とんぼとの関わりを聞く宮元俊輔さん

平成15年の「森の名手・名人100人」に選ばれた若桜町若桜の山根肅さんと若桜町屋堂羅の伊井野恒治さんのもとで、その技や技を通じた森との関わり等を伝承していくことを目的とした「森の“聞き書き甲子園”」が行われました。

山根さんを訪ねた智頭農林高等学校1年の橋本龍寛さんは、山根さんのろくろ作品や大切に使われている図面を手に取りながら、どれくらいの時間を掛けて一つの作品を造るのか、樹種はどんなものがいいのかなど熱心に聞き書きを行いました。

伊井野さんのもとへは岡山県立勝間田高等学校2年の宮元俊輔さんが訪れ、竹とんぼ作りを始めたきっかけやこれからの目標、子ども達に何を伝えたいのか等について質問したり、小刀を使って一緒に竹とんぼを作つて童心に還りながら聞き書きを行いました。

(八頭地方支部)

## 都市住民が育てた苗木による森林づくり

(畜産・森林資源循環利用等促進普及啓発事業)

一般県民の皆さんに森林づくりの大切さやその苦労を身をもって体験してもらうため、鳥取市美保南老人クラブの方に6月から10月にかけて管理してもらった広葉樹苗木（ミズナラ、ミズメ）を、「森林めぐみ感謝祭」の併催行事として10月19日（日）に智頭町駒帰地内の森林に植栽してもらいました。

植栽には、鳥取市連合婦人会、N P O法人賀露おやじの会の皆さんにも参加してもらい総勢49名が急峻な森林での植栽に奮闘されました。

### 植栽参加者の感想文抜粋

植林現場は、かなり高く急斜面であったが、作業員の案内で現場まで上がり、作業に取りかかり、一本ごとに「大きく育ってね」と願いをこめながら植えていった。

今日植えた苗木が日ごとに大きく生育して、将来、水源環境浄化に役立っていくという大切な仕事を無事果たし、大変よい体験したことに対して満足感に浸った。

美保南老人クラブ新生会会長 長谷 嘉親



## 喜寿記念樹の贈呈

平成15年度の新規事業として、長寿をお祝いするとともに、緑を育てる大切さを次代に引き継いでいるため、平成15年中に喜寿を迎える方へ記念樹の配布を希望される方先着100名に「紅梅」を贈呈しました。

### 礼状(抜粋)

此の度は、私事の喜寿の齢を迎えるにあたり素晴らしい記念樹を頂き、厚く御礼申し上げます。

過去七十余年を振り返り、この地球上に命あることの意義を感謝しております。

全ての人々が、緑の重要性を認識して、地球環境も人間関係も大切にしながら平和な世界になりますことを信じながら、大切に育てたいと思っております。

これを機会に、校区、町内の緑化をすすめるため一人でも多くの人が緑化意識を持つよう努力して参りたいと思っております。

（鳥取市 男性）



## 事務局だより

### 林和里さん緑化功労者農林水産大臣賞受賞

林和里（船岡町下野）さんが平成15年度の緑化功労者農林水産大臣賞を受賞されることになりました。表彰は、4月25日（日）に宮崎県で開催される第55回全国植樹祭の席上で行われます。

林さんは、永年にわたって造林や木炭生産に従事され、八頭郡内一円の林業振興に貢献されるとともに、鳥取県林研グループ連絡協議会会長として本県の森林・林業の振興に尽力されました。また、地元大江小学校のみどりの少年団の結成や支援に尽力するなど、青少年の森林・林業教育にも熱心に取り組んでおられます。

平成14年度には、炭焼きの技術が認められ、「森の名手・名人100人」の認定を受けられました。



### 平成16年度用国土緑化・育樹運動ポスター原画コンクール審査結果

鳥取県と共に実施した「平成16年度用国土緑化・育樹運動ポスター原画コンクール」については、審査の結果次の方が入選されました。上位入選者6名を全国審査に応募しましたが、残念ながら入選には至りませんでした。

応募点数 小学校 10校18点 中学校 6校108点

区分	学校名	学年	氏名
小学校の部	鳥取県知事賞	6	松本典子
	鳥取県教育委員会教育長賞	5	日置辰朗
	鳥取県緑化推進委員会理事長賞	2	藤本隆聖
	佳作	5	竹中愛
	溝口町立溝口小学校	6	高橋了大
	日南町立石見東小学校	6	藤本絢圭
中学校の部	鳥取県知事賞	2	坂田由貴
	鳥取県教育委員会教育長賞	1	門脇美世
	鳥取県緑化推進委員会理事長賞	2	池原久美子
	佳作	1	遠藤めぐみ
	大山町立大山中学校	2	小倉侑子
	米子市立湊山中学校	3	田中優衣



松本典子さん



坂田由貴さん

### 平成17年用国土緑化運動・育樹運動標語募集！

国土緑化運動の一環として、植樹及び森林・樹木の保護・育成の助長並びに一般国民の緑化思想の高揚を図るため、緑化に関するポスター等に使用する標語を募集します。

- 標語の内容
- 簡潔で語調がよく、国土緑化の意を表し、植樹及び森林・樹木の保護・育成または環境緑化意欲の高揚を強調したものであること
  - 創作に限ること

締め切り 平成16年8月末日

- その他の
- 入賞作品の著作権は、(社)国土緑化推進機構に帰属します。
  - 国土緑化運動及び育樹運動ポスターに使用する作品については、必要に応じ修正を加えることがあります。

応募先 (社)鳥取県緑化推進委員会